



学校だより

平成 29 年度 9 月号
平成 29 年 9 月 1 日
さいたま市立大谷口中学校

[学校教育目標] かしこく 美しく たくましく

「9 月が意味すること」

～文武両道の大谷ロブランドをつくらう！～

校長 汐満 猛

長い夏休みも終わりました。文武両道の行事が集中する二学期を迎える準備はできていますか。新人戦、駅伝競走大会、合唱コンクール、そして、生徒会選挙をはじめ各クラスの専門委員会も後期の人選となります。

まず、3 年生ですが夏休みの間に卒業後の進学についての取組をしっかりと終えていると信じています。まだの人はこれからの高校説明会には必ず参加してください。大切なことは、自分の目と耳で確認することです。進路は人任せでは駄目です。多くの人に相談することは良いことですが、決断と責任は自分です。そして、学習については、志望校が決まれば学習内容も変わってきます。定期テストも大切ですが、それ以上に実力テストは頑張ってください。文字通り実力の把握ができます。そして、二学期に出席する日の合計は、79 日です。是非、9 月の始業式から翌年 3 月の卒業式までの日程は、自分の行事予定表として作成してください。

次に、2 年生と 1 年生ですが、新人戦に向けての練習や練習試合も計画通り終了して、後は本番を待つだけだと思います。私の経験から言えることは、普段の練習を真剣に緊張感を持って行い、本番は思い切りよくやることだと思います。本番に緊張する人がほとんどです。だから、失敗やミスプレーは想定範囲として、そのことを引きずらないことです。常に、自分の良いプレーのイメージトレーニングをしておくことです。それから、お願いがあります。生徒会役員をはじめ、生徒会専門委員会も含めてしっかりと検討してください。大谷口中学校の自治的活動を実践する人材を強く求めます。

最後に、駅伝競走大会と合唱コンクールですが、まさにビッグイベントです。駅伝競走大会は、学校の総合的な体育力を判断する行事です。市内の 60 校を超える各中学校の男女別で競う駅伝は、一つの部活動ではなく複数の部活動から選出された選手が学校の名譽を背負って走る競技です。順位も大切ですが、学校代表として走ることに意味があります。合唱コンクールは、心の行事と言えるでしょう。クラスが一つになることを歌声で表現する。決して簡単ではありません。でも、みなさんははっきりと自覚していると思います。スポーツの感動以上に合唱という歌声は、人の心を揺さぶることができるということを。それは、一つひとつの歌詞に意味があり、その歌詞がピアノの音にのせ人の目と耳をとおして心に届くからです。今年も心が震える歌声をお願いします。

保護者の皆様、夏休み中大きな事故もなく、無事二学期が始まることを心から感謝いたします。今学期も、先に述べたように価値ある行事が多くあります。応援よろしくをお願いします。3 年生は、進路決定に向け大切な学期です。2 年生 1 年生も同様ですが、親子の会話をお願いします。中学生に悩みはつきものですが、決断と責任は子どもです。ご家庭で結論が出ないときは、教職員一同、ご相談をお待ちしています。今学期も、子ども達を熱き思いで育てていきますので、ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。地域の皆様にも重ねて、子どもの見守り等よろしくをお願いいたします。

